

いつか花咲く日のために

平成23年5月19日
広島市立中島小学校
校長だより 第2号

子どもたちの心に種をまき、水を与え、光を与え、栄養を与え
あせらず、あわてず、あきらめず、花の咲く日を待ちたいと、
この題をつけました。



「変身・変身4年生」から 「やっぱり5年生」に

やんちゃでかわいかった3年生が変身を遂げ4年生に。そして平成23年4月には、遂に高学年の仲間入りをしました。

先日5月10日(火)の授業参観では、6月に実施する野外活動のオリエンテーションがありました。多目的室に集合し、静かに開始を待つ子どもたちの姿に、思わず「やっぱり5年生」だと感じました。

その子どもたちに伝えた言葉ーピンチはチャンス・ピンチをチャンスにーはパワフルな5年生にぴったりだと思っています。

今年1月に行われた「中島ふれあいとんどまつり」で「南中ソーラン」を披露していた時、音楽が止まってしまうというハプニングが起きました。参加していた子どもたちは音楽が始まるまで、そのままの姿勢で黙って待ちました。音楽が鳴るとそこから始め、最後まで踊りきった姿は、今でも忘れることができません。



西校舎3階に掲示してある力強い手・手・手。

5年生の子どもたちが、手と手をしっかりつなぎ、団結力でピンチを乗り越えていく姿が目につかぶようです。

「ピンチをチャンスに変える、パワフル5年生」に、熱いエールを。

なかじまっ子の感性から生まれる「なかじま 五七五」

5月の参観日にバラが飾ってあったのにお気づきになりましたか。西校舎の裏庭を飾る、本校で育てている見事なバラです。通りすがりの地域の方々も、時々見入っておられます。機会があればお立ち寄りください。また、体育館前のカンナももうしばらくすると、大きな花を咲かせます。どの花もすてきですが、「未来」に咲く「子ども」という花がやはり一番。

咲くさくら、散るさくら。どちらも風情があって美しい。

さくらはね さくらふぶきが きれいだね 詠み人知れず

待ち遠しい春の到来でした。

たのしいよ あったかいなあ はるがきた 平位 建

風一つを感じ方も千差万別。

はるのかぜ そよそよふくと すずしいね 濱井 香章

空・雲・子ども。情景が目に浮かびます。

青い空 み上げてみれば 白いくも 河口 綿穂

5月、中島小学校の屋上にも、鯉のぼりが泳いでいました。

こいのぼり 家族そろって どこいくの 柴田 妃菜

5月10日まで本校PTA活動を支えてくださっていた執行部役員さんをお願いした五七五です。

なかじまの みんなのえがお わすれない 中本 章夫
大切な 仲間ができた 宝物 尾川 智子

では、ここで、先生たちの「今時五七五」をお楽しみください。

しかっても 無邪気な笑顔 ホツとする 大島 葉子
ありがとう もらうよ元気 みんなから 高田 麻衣
薫風に 気持ちも和み 笑顔出る 石田さと子
あずかりし 命の重さ 今更に 久松ひとみ

